

和歌山県における豚熱感染野生いのししの確認について

関係各位

南丹家畜保健衛生所
防疫課長

- ◆和歌山県紀の川市内で捕獲された野生いのしし2頭から、豚熱（10/24捕獲、10/30検査陽性）が確認されました。
- ◆毎日健康観察を行い、豚熱を疑う異常確認時は直ちに通報してください。（見落としがちな症状：元気消失、食欲不振、下痢、流産増加等）
- ◆飼養衛生管理基準の遵守を再徹底してください。
 - ◆野生動物対策
 - ・衛生管理区域境界に柵設置や畜舎開放部への防鳥ネット設置等により、野生イノシシや小型野生鳥獣進入防止
 - ・飼料保管場所等へのねずみ等の排せつ物混入防止
 - ・整理・整頓、清掃
 - ・死亡家畜の処理までの間、野生動物に荒らされないよう適切に保管
 - ◆人・物・車両によるウイルスの持込み防止
 - ・衛生管理区域、豚舎への出入りの際の洗浄・消毒徹底
 - ・衛生管理区域及び畜舎専用の衣服、長靴設置と使用の徹底
 - ・人・物の出入りの記録
 - ・飼料に肉を含み、又は含む可能性があるときは、あらかじめ摂氏90度・60分間以上又はこれと同等以上の方法による加熱処理を徹底